

評価対象年度	令和4年度
--------	-------

施策評価シート

政策	世代を超えて安全で信頼のある強くしなやかな県土をつくる
----	-----------------------------

施策番号	18	施策名	生活を支える社会資本の整備、維持・管理体制の充実
------	----	-----	--------------------------

施策担当課室	土木総務課
--------	-------

目指す宮城の姿(施策目標)	<p>①県土を支える社会資本の持続可能な維持管理・更新については、長寿命化の視点や先進的技術の導入による管理の低コスト化・省力化等を図り、人口減少・少子高齢化社会においても社会資本の安全性と信頼性が確保されています。</p> <p>②県民にとって身近な社会資本については、行政、住民、企業の連携・協働が推進され、地域の視点やニーズに沿った適切な社会資本が維持・共有されています。</p>
---------------	---

実現に向けた方向性	<p>◇予防保全型の長寿命化対策を図り、維持管理の平準化とライフサイクルコストの低減を図るため、民間活力の活用や先進的技術を組み合わせた社会資本の新設・保全・更新システムの構築を推進します。</p> <p>◇企業や地域社会と連携・協働した道路・河川・農業水利施設等の管理活動などを促進するため、地域で暮らす住民等の参加や理解向上のための情報発信及び住民対話を推進します。</p>
-----------	---

決算(見込)額(千円)	年度	令和3年度(決算額)	令和4年度(決算(見込)額)	令和5年度(決算(見込)額)	令和6年度(決算(見込)額)
	県事業費	1,121,383千円	2,203,511千円		

目標指標		達成状況 (達成率は初期値から目標値までの進捗割合を示したものの)				
		初期値(設定年度)	実績値(測定年度)	目標値(令和6年度)	達成率	達成度
131 ①	橋梁の長寿命化対策率(%) [累計]	7.0% (令和2年度)	31.0% (令和4年度)	48.0%	58.5% 進捗割合型I	A
132 ①	港湾施設の長寿命化対策率(%) [累計]	30.6% (令和元年度)	44.4% (令和4年度)	58.3%	49.8% 進捗割合型I	B
133 ②	アドプトプログラム認定団体数(団体) [累計]	641団体 (令和2年度)	714団体 (令和4年度)	684団体	169.8% 進捗割合型I	A

■達成度【進捗割合型】 A:達成率50%以上 B:達成率40%以上~50%未満 C:達成率30%以上~40%未満 D:達成率30%未満
 【現状維持型】 A:達成率100%以上 B:達成率80%以上~100%未満 C:達成率60%以上~80%未満 D:達成率60%未満

施策の成果の検証				
県民意識	本政策において優先すべきと思うテーマ	⑥社会資本の整備と長寿命化対策の推進	18.3%	7位
		⑦企業や地域社会と協働した公共施設の管理の促進	30.1%	4位
施策の成果	①関連	<p>◇長寿命化計画に基づき、66箇所の橋梁補修を完成させることで、橋梁の急速な老朽化に対応するとともに、長期に渡る道路施設の機能発揮につながった。</p> <p>◇条件不利地域における農業生産活動を継続し、農用地の有する多面的機能を維持・発揮させるため、13市町、216協定へ交付金を交付し、農業生産活動を支援した。</p> <p>◇宮城県総合運動公園や仙台港多賀城地区緩衝緑地等において、老朽化による損傷が著しい公園施設の修繕・更新を行い、公園利用者の安全・安心を確保した。</p>		
		②関連	<p>◇住民参加型の社会資本整備について、理解向上のための情報発信や住民対話を推進した結果、多くの県民の方々にプログラムへ参加いただき、地域住民や企業が清掃・美化活動等を行うアドプトプログラムの認定団体数が716団体と目標値を上回り、住民参加が着実に進んだ。</p>	

施策を推進する上での課題と対応方針	
施策の課題	課題解決に向けた対応方針
<ul style="list-style-type: none"> ・港湾施設は、施設点検時に海面下の確認が困難なため、工事着手時に新たな破損・劣化状況が確認されることが多く、工事遅延の要因となっている。 ・公園施設については、管理施設数が多く、老朽化も著しいため、重点的かつ計画的に対策を講じていく必要がある。 ・農業水利施設は、湛水被害の防止等の機能も有しており、施設機能を確実に維持保全していく必要がある。 ・人口減少により水需要が減少する一方、水道施設の大規模更新が控えており、水道事業の経営環境は厳しさを増している。 ・農山村地域の高齢化や人口減少により担い手が減少し、地域資源保全活動につながる集落活動の維持が危ぶまれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設点検手法について検討を行い、点検精度の改善を図るとともに、早期に機能を回復させるため、新技術の活用などによる対策を進めていく。 ・効率的、効果的な施設更新のため、利用頻度や代替施設、ニーズ等を勘案し、優先度の高い施設から対策を実施する。 ・施設の所有者及び管理者である市町村等と調整を図り、施設の機能診断や維持管理について支援する。 ・効率化やスケールメリットの発現等に向けて水道広域化等の取組を進め、水道事業者における基盤強化を目指す。 ・直接支払交付金事務の外部委託や集落協定の広域化等による効率化に向け、市町村と連携して支援する。

施策目標に対する成果の検証	目指す宮城の姿の項目ごとに対する評価	
	①道路や橋梁、ダム、港湾等の長寿命化に取り組み、社会資本の安全性向上や機能回復が進んだことから、総合的に「順調」と評価した。	順調
	②多くの県民・企業にアドプトプログラムへ参加いただいております、住民参加型の社会資本整備が順調に根付いていることから、総合的に「順調」と評価した。	順調
	【評価のまとめ】	
住民参加型の社会資本整備の推進が順調に進められるとともに、社会資本の持続可能な維持管理・更新についても、順調に進んでいることから、総合的に本施策を「順調」と評価した。		
成果の検証を踏まえた評価原案		順調

生活を支える社会資本の整備、維持・管理体制の充実

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
1	統合型GIS移行支援事業	企画部	地域振興課	2,728	<p>事業概要 GISを活用し低未利用地対策を進める市町村の支援</p> <p>事業実績 1町の統合型GIS構築に対して支援を行い、町内の土地利用の現況を一目で確認できる体制を構築した。これにより、未利用地等の状況を把握できるようになったことから、土地の有効活用が期待できる。</p>
2	水道基盤強化対策事業	環境生活部	食と暮らしの安全推進課	30,097	<p>事業概要 水道広域化推進プラン策定に向けた調査等</p> <p>事業実績 水道広域連携検討会を2回、同地域部会を2回及び水道事業あり方懇話会を1回開催し、「水道広域化推進プラン」を策定・公表した。また、機能別検討会を4回開催し、事業体による取組の具体化を検討した。</p>
3	中山間地域等直接支払交付金事業	農政部	農山漁村なりわい課	252,886	<p>事業概要 条件不利地域への支援による農村の多面的機能の確保</p> <p>事業実績 農用地の有する多面的機能を維持・発揮させるため、13市町、216協定へ交付金を交付した。それにより、中山間地域において継続的な農業生産活動が行われ、農地保全につながった。</p>
4	農地整備事業(通作条件整備)	農政部	農山漁村なりわい課	27,554	<p>事業概要 農道網の整備</p> <p>事業実績 柳田峠2期地区(丸森町)において、10,979㎡(33筆)の用地買収を行い、次年度からの工事着手が可能となった。</p>
5	県営造成施設管理体制整備促進事業	農政部	農村整備課	20,500	<p>事業概要 県営造成施設の管理体制への助成</p> <p>事業実績 県営造成施設等を管理する6地区における、協議会活動や施設の維持管理に要する費用に対し補助を行った。その結果、多面的機能の発揮、環境への配慮、安全管理の強化及び地域防災等に対応した管理体制の整備につながった。</p>
6	土地改良施設機能診断事業	農政部	農村整備課	13,799	<p>事業概要 施設保全のための機能診断カルテの作成</p> <p>事業実績 施設保全のための機能診断カルテを作成し、計画的な整備補修の年次計画の立案、それに基づいた9施設の整備補修を実施したことで、支障なく営農が展開された。</p>
7	トンネル長寿命化事業	土木部	道路課	61,027	<p>事業概要 トンネル長寿命化計画によるトンネル補修</p> <p>事業実績 長寿命化計画に基づき22箇所の補修を実施したことで、トンネルの急速な老朽化に対応するとともに、長期に渡る道路施設の機能発揮につながった。</p>
8	道路維持管理技術実証事業	土木部	道路課	8,780	<p>事業概要 新技術を活用した道路維持管理体制の充実・強化及び新技術を活用した橋梁の老朽化対策</p> <p>事業実績 新技術を活用し橋梁点検の実証実験(1件)を行い、省力化等に関する課題の整理や異なる構造の橋梁への有効性の検討を実施した。この取組により将来的に道路施設管理費用の削減が期待される。</p>
9	都市公園維持事業	土木部	都市計画課	127,523	<p>事業概要 県立都市公園施設の更新・修繕</p> <p>事業実績 宮城県総合運動公園の遊具や仙台港多賀城地区緩衝緑地の照明灯や園路など、老朽化が著しい公園施設を更新・修繕し、公園利用者の安全・安心を確保した。</p>
10	県営住宅ストック総合改善事業	土木部	住宅課	239,428	<p>事業概要 県営住宅ストック総合活用計画に基づく長寿命化、居住性の向上のための県営住宅の改修整備</p> <p>事業実績 広瀬住宅(4・5号棟)外壁等改修工事、桜ヶ丘住宅(1~4・11・12号棟)排水設備改修工事、塩釜舟入住宅(1号棟)非常用照明等改修工事(LED化)など、計14団地で長寿命化工事に着手した。</p>

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
11	県営住宅リフォーム事業	土木部	住宅課	28,921	<p>事業概要 県営住宅の老朽化等に対応した安全と適切な住環境の整備</p> <p>事業実績 松陵住宅(6・7号棟)自動火災報知整備改修工事、柴田船迫住宅(1・2号棟)物置改修工事など、計6団地で計画修繕工事に着手した。</p>
12	流域下水道事業	企業局	水道経営課	1,390,268	<p>事業概要 流域下水道の整備</p> <p>事業実績 施設全体の改築更新、維持管理を最適化すべく策定した計画に基づき、水処理機械や電気設備の改築、汚泥処理棟耐震改築工事等を実施した。</p>
推進事業決算(見込)額合計				2,203,511	